



泉小学校コミュニティ・スクールだより いずみっこ応援団!! ～学校と地域が手を取り合って～

夢講座特別編

R8年度 第3号
(Vol.25)

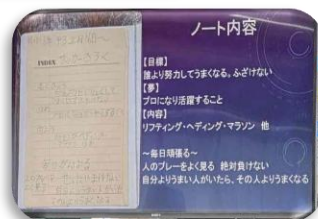
過ごしやすい気候の日が増えて、子供たちはより一層学習や運動に積極的に取り組んでいます。6年生は例年この時期に、様々な職業について学び自分の将来について考える「夢講座」を行っています。

★★★ 6年 Compass～夢に向かって～(総合) ★★★

9月28日 第1回目

～元Jリーガー 北出勉さんによる講話～
『夢叶うまで挑戦』

元Jリーガーであり、現在は掛川JFCを運営され指導にあたられている北出さん。小学生の時にプロ選手になると決めてからその夢がかなうまで、コツコツと地道な努力を積み重ねてきた日々のことをお話しくださいました。Jリーガーという肩書から想像する華やかなサクセスストーリーではなく、日々サッカーと真剣に向き合い、自分自身に負けないことを常に考えてこられた北出さんのお話に、子供たちも真剣な眼差しで聞き入っていました。「決めたことが達成出来なかったとしてもそれはゼロであってマイナスではない。」という北出さんのお言葉に、はっとした表情になった子供たちの姿がとても印象深かったです。毎日全力でサッカーに取り組み続けた姿勢が日本代表への道へつながっていったお話は、今まさに夢のスタート地点にいる子供たちの心に深く響いたことと思います。



10月5日 第2回目

12名の様々な職業の方々にお越しいただき、昨年同様体育館でブースごとに座談会形式でお話していただきました。

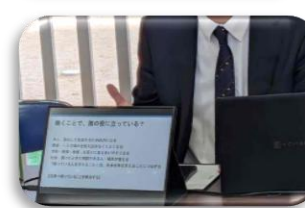
元幼稚園教諭 山田さん

元幼稚園教諭であり、現在はベビー講師をされている山田さん。幼児教育について分かりやすい資料を用意してくださり、どのような資格を、どこで取得したら良いかを丁寧に教えてくださいました。山田さんの優しい語り口に緊張のほぐれた子供たちは、説明を聞き終わった後も積極的に質問を投げかけていました。保育のお仕事も多様化している今、子供たちは自分がどんな形で乳幼児と関わりたいのか改めて考えることができたのではないかと思います。



元精神保健福祉士 鈴木さん

ほとんどの子が初めて聞く職業でしたが、それをとても分かりやすく話してくださった鈴木さん。御自身がこの職業に就こうと思った経緯や、仕事をする上で大切にしていることなどをお話しくださいましたが、子供たちの反応を細かく観察しながらお話を進める姿はまさに「話を聞くプロ」そのものでした。人とつながることで自分の視野が広がることや、失敗を恐れないことの大切さなど、子供たちはたくさんの生きるヒントをいただきました。



臨床検査技師 丸井さん

子供たちには聞き馴染みのない臨床検査技師というお仕事について分かりやすく教えてくださいました丸井さん。検査データから病気を早期発見し、治療につなげることがやりがいと話してくださいました。実際のエコー写真なども見せていただき、子供たちは興味津々。丸井さんのおかげで、自分たちが実際に受ける診察以外にも様々な医療分野のお仕事があり、私たちの健康を支えてくれていることを知ることができました。



美容師 山田さん

大切なはさみを子供たちにも握らせてくださった山田さん。プロの道具に触れた子供たちは緊張気味の表情でしたが、内心は大興奮だったようです。技術を磨いていくために普段から心がけていることや、うまくいかない時にどう仕事と向き合うのかということ、子供たち一人一人に穏やかな言葉で丁寧に伝えてくださいました。「今すぐではなくても、やっていて良かったという経験になる、無駄なことはない。」という言葉に子供たちも熱心に耳を傾けていました。

看護師 岸野さん

たくさんのお仕事の写真とともに、命と向き合うお仕事の大変さとやりがいについてお話くださった岸野さん。看護というお仕事の中でどうしても直面せざるを得ない苦悩についても、飾らない言葉で率直に伝えてくださり、子供たちも真剣な表情で聞き入っていました。障がい者福祉についても触れていただき、子供たちは看護という分野にも様々な働き方があることを知ることができました。



イメージコンサルタント 松下さん

色とりどりの鮮やかな布を使って、パーソナルカラーについて教えてくださった松下さん。どのようにして今のお仕事に出会われたのかお話しいただく中で、好きなものを見つけ、そのために勉強していくことの大切さを子供たちに伝えてくださいました。御自身のお仕事について素敵な笑顔で話される松下さんのお姿から、子供たちは好きなこと、得意なことを仕事につなげていく喜びというものを感じたのではないかと思います。



やさしい便利屋さん 天池さん

御自身の多種多様な仕事内容について、手作りのボードを使い子供たちに分かりやすく伝えてくださった天池さん。「何事も一生懸命やればその分だけ自分に返ってくる。中途半端だと中途半端なものしか返ってこない。」子供たちはきっとこの先、この天池さんの言葉を噛みしめる時が来ると思います。こちらまで思わず笑顔になってしまうような天池さんのビッグスマイルとともに、このエールも子供たちの心に刻まれたことと思います。



大工 石澤さん

泉小の子供たちが図画工作で毎年お世話になっている石澤さん。普段はその熟練の技で子供たちを感嘆させてくれますが、今回は実際の設計図面などをもとにお仕事全体のことを話してくださいました。お仕事の大変さや楽しさとともに、石澤さんがいつも伝えてくださるのは友達の大切さ。そのつながりがこの先もずっと自分の宝となっていくというのは、地元でお仕事をされながら多大な地域貢献をされている石澤さんだからこそ、重みのある言葉でした。



フォレストガーデナー 大村さん

たくさん映像資料とともに、御自身が育てられている「食べられる森」についてお話くださった大村さん。地球環境や気候変動がどのように我々の生活に影響するかといった、少し難しいお話でしたが、大村さんは子供たちとやり取りをしながら分かりやすくお話を進めてくださいました。自分たちもたとえ小さな一歩でも、未来を変えていくために踏み出す勇氣を持ってみようと思った子も多かったことと思います。



パタンナー 伊藤さん

実際の型紙や製品を持参してくださった伊藤さん。実はデザイン画は苦手で毎日何十枚と練習して賞を取るまでになったそうです。自分が好きなことをやるために、成果が出るまで地道に努力し続けることの大切さをお話くださいました。おしゃれなお仕事の裏側に、数えきれないほどの努力の積み重ねがあることを知った子供たち。自分の夢のために小さな一歩を踏み出してみようと思った子もいたのではないかと思います。



エステサロン経営 サニーさん

様々な活動に精力的に取り組まれているサニーさん。御自身の経験談を臨場感たっぷりに話して下さり、子供たちはどんどんその魅力に引き込まれ身を乗り出して聞き入っていました。経営者ならではのお仕事の話はもちろんですが、サニーさん御自身のポジティブでエネルギー溢れる生き方に感銘を受けた子も多かったのではないかと思います。尊敬と憧れが入り混じった子供たちの目が印象的でした。



元パティシエ 久保山さん

結婚式場でパティシエをされていた久保山さん。見事な作品のお写真とともに、華やかなイメージの奥にあるお仕事の大変さを教えてくださいました。食品衛生の知識や体力も必要なこと、式の進行に合わせてケーキを仕上げる大変さなどを話してくださいましたが、始終にこやかで穏やかな久保山さんの表情が、お仕事に対するやりがいとその楽しさを雄弁に物語っていました。



子供たちが職業について学び自分の将来を考える「夢講座」。それは同時に、子供たちが「こんな大人になりたい!」という“憧れ”と出会う場でもあります。それはいかに AI が進化しようと、タブレット学習が充実しようと、対面でしか実現し得ない特別な体験だと思います。子供たちのより良い未来のために御協力いただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。